



平成 29 年 7 月 27 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 リ プ ロ セ ル
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 横 山 周 史
(コード番号：4978)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 白 井 大 祐
(TEL. 045-475-3887)

分担企業として参加する研究開発課題の AMED 公募事業への採択に関するお知らせ
(課題名：ヒト iPS 細胞由来腸細胞の安定供給と迅速培養システムの構築)

先日、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）が公募する事業「平成29年度 再生医療の産業化に向けた評価基盤技術開発事業（再生医療技術を応用した創薬支援基盤技術の開発）」（以下、本事業）へ国立大学法人東京工業大学を研究の代表機関、当社を研究の分担企業として申請しておりました研究開発課題「ヒト iPS 細胞由来腸細胞の安定供給と迅速培養システムの構築」が本日採択され、当社は分担企業として研究開発費（補助金）の分配を受けることとなりましたので、お知らせいたします。

経口投与後の薬物は、消化管を経由する際に腸管上皮吸収細胞で吸収・代謝・排出を受けるため、消化管における薬物の吸収性などは新薬を開発する上で重要な項目となります。しかしながら、現在は in vitro（※）の試験において利用できるヒト腸細胞の適切なモデルは無く、iPS 細胞由来腸細胞の普及が期待されています。

そこで本事業では、iPS 細胞由来腸細胞の安定製造および品質評価方法の確立とともに、薬物動態試験に資する iPS 細胞由来腸細胞の作製・培養システムの確立を目指します。

なお、当社は本事業に対する研究開発費（補助金）の分配を受ける予定ですが、本研究開発課題へは複数の機関が参加しているため、当社の受領金額は未定です。受領金額が確定次第、速やかにお知らせいたします。

また、受領は来年度を見込んでおり、平成30年3月期の業績予想への影響はありません。

当社では引き続き、ヒト iPS 細胞由来の機能性細胞を活用したプロジェクトを推進してまいります。

<概要>

研究開発課題名： 「ヒト iPS 細胞由来腸細胞の安定供給培養システムと品質評価システムの構築」

代 表 機 関： 国立大学法人東京工業大学

研究開発代表者： 桑 昭苑

予 定 期 間： 平成29年度～平成31年度

研究開発費の規模： 年間20,000～30,000千円（当社の受領金額は未定）

（用語説明）

※in vitro：体外で培養器具を用いて体内の環境を再現し、組織や細胞の薬物等に対する反応を測定する試験

以 上